

## 新型コロナウイルスの学内感染について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2021年4月16日)

新型コロナウイルス感染拡大状況と京都大学の対応についての要望をしたく、投書させていただきます。

私の所属する研究科でも感染者、濃厚接触者と判明された方がおられ、いよいよ身近に危機が迫ってきているように感じます。

その知らせのあとでも、研究室のなかでマスクを断固として着用しない者、また一切手洗いを拒否する者も一部にはおります。少し前には、飲食店で飲み会が憚られるということから研究室で飲酒をする者もいました。

認識が間違っておりましたら恐縮ですが、研究、学習の場の確保が第一に優先すべきかと存じますし、学生へのメッセージというようなものよりも、研究室利用時のマスク着用を原則義務化するなどしていただけると、マスク非着用者に対しても他の人々からも指摘がしやすくなりお互いのためとなるかと存じます。同じ部屋の中で、自分たちがマスクをして不便な思いをしているのに、鬱陶しいからということでマスクをしない人がいると、正直者が馬鹿をみるような状況になっています。

より強いメッセージが必要というこの点に加えて、学生寮に所属する学生の、ホテル等への一時的な宿泊費補助などを講じることは不可能でしょうか。学生寮内での感染者、濃厚接触者の噂もささやかれておりますが、学生寮というものの性質上、感染リスクは高い場所であるように思われます。例えば希望者に対し、一定期間のホテルなどへの宿泊費用を大学が負担する、などの措置は難しいのでしょうか。このままでは学生寮＝感染リスクの高い場所という偏見がうまれかねないかと存じます。

また、寮を忌避して友人宅に泊まっているという人もおられますので、必要以上の接触を避けるという意味でこのような措置を講じていただけないでしょうか。

以上2点、どうぞよろしくお願いいたします。

【回答】(回答日:2021年5月17日)

(回答部署:総務部企画管理主幹付リスク管理掛、教育推進・学生支援部厚生課)

現在、本学では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「マスクの着用」、「手洗い」、「身体的距離の確保」、「3密(密閉、密集、密接)の回避」といった基本的な感染予防対策を徹底することや食事中も含めマスクを外しての会話を厳に慎むことなど、学生、教職員の皆

様に注意喚起を行っているところです。しかしながら、いただきましたご意見のようにマスク着用が徹底されていない場面もあることから、マスク着用も含め、機会のあるごとに感染リスクの高い行動について特に注意を払うよう、学生、教職員の皆様へ引き続き啓発を行っていきます。

また、学生寄宿舍に居住する学生が濃厚接触者と特定された場合など、寮における待機が困難な場合は、本学として一時的な退避場所を用意するなどの対応を行っております。